

令和7年度（2025年度）

危険物取扱者試験案内

【滋賀県版】

記載事項に対する同意

試験案内に記載されている内容をよくご確認のうえお申し込みください。
申し込まれた方は、試験案内に記載された**すべての事項に同意したものとみなします。**

お問い合わせ先

□受験申請に関すること

電子申請 0570-07-1000（有料） 書面申請 077-525-2977

※電子申請（インターネットからの受験申請）については、当センターホームページに、詳細説明とQ&Aの掲載があります。

□試験および免状交付に関すること 077-525-2977

受付時間：9時00分～17時00分（土日祝日、年末年始を除く。）

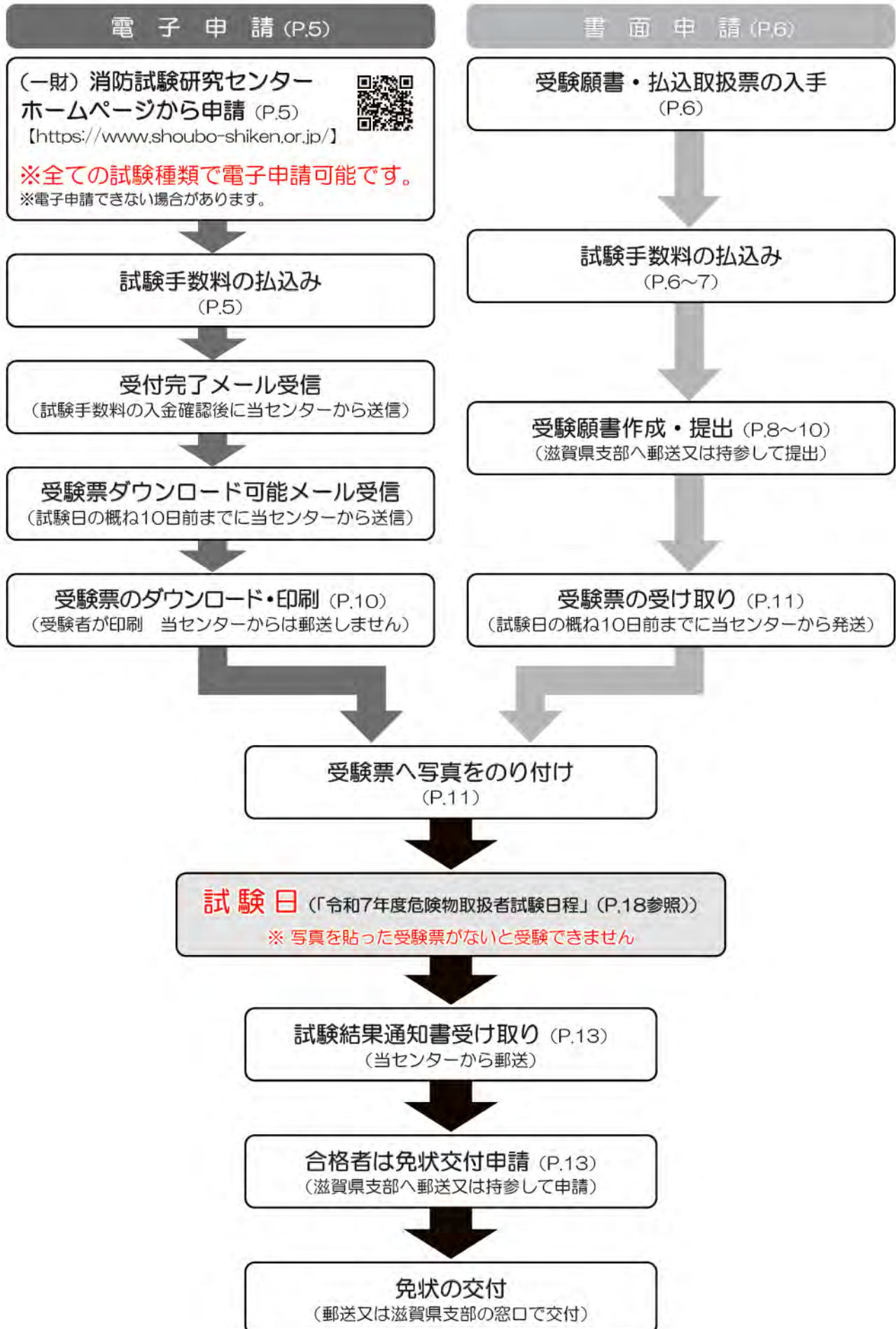
一般財団法人消防試験研究センター 滋賀県支部

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜2番1号 コラボしが21（4階）

電話 077-525-2977 FAX 077-521-7904

（一財）消防試験研究センターホームページ <https://www.shoubo-shiken.or.jp/>

受験手続から合格後の免状交付申請手続までの流れ



消防法（昭和23年法律第186号）第13条の5第1項の規定により滋賀県知事から委任された危険物取扱者試験を次のとおり実施します。

1 試験の種類と取り扱うことができる危険物

危険物取扱者免状には甲種、乙種及び丙種の3種類があります。甲種・乙種は取扱作業及びその立会い、丙種は乙種第4類危険物のうち指定された危険物に限り取扱作業をすることができます。

試験の種類		取り扱うことができる危険物	
甲 種		すべての種類の危険物	
乙 種	第1類	酸化性固体	塩素酸塩類、過塩素酸塩類、無機過酸化物、亜塩素酸塩類等
	第2類	可燃性固体	硫化リン、赤りん、硫黄、鉄粉、金属粉、マグネシウム等
	第3類	自然発火性物質 及び禁水性物質	カリウム、アルキルアルミニウム、黄りん等
	第4類	引火性液体	ガソリン、アルコール類、灯油、軽油、重油、動植物油類等
	第5類	自己反応性物質	有機過酸化物、硝酸エステル類、ニトロ化合物等
	第6類	酸化性液体	過塩素酸、過酸化水素、硝酸等
丙 種		引火性液体	ガソリン、灯油、軽油、重油等

2 試験会場

コラボしが21 滋賀県大津市打出浜2-1（裏表紙の試験会場案内図参照）

※ 受験者が極めて多い場合は、他会場で試験を実施することがあります。

3 試験日程等

試験日、試験の種類及び受付期間は「令和7年度 危険物取扱者試験日程」（P.18）をご確認ください。

試験日等に変更（追加、延期等）があった場合は、（一財）消防試験研究センター 滋賀県支部のホームページ（<https://www.shoubo-shiken.or.jp/branch/25shiga/>）に掲載します。

4 受験資格

(1) 甲 種

受験資格が必要です。詳しくは、「7 甲種危険物取扱者試験」（P.3）をご確認ください。

(2) 乙種及び丙種

受験資格は必要ありません。どなたでも受験できます。

5 受験申請の方法

- ・受験申請の方法は、電子申請（インターネットによる申請）と書面申請（願書による申請）の2通りです。
- ・同一試験日に、電子申請と書面申請で重複して申請することはできません。
- ・試験種類と試験時間が異なれば併願受験が可能です。（例：午前乙4、午後甲種）
- ・乙種4類のみの試験日は、午前・午後を選べませんので、受験票で試験開始時間を確認してください。
- ・具体的な方法は、「11 電子申請の方法」（P.5）又は「12 書面申請の方法」（P.6～7）をご確認ください。

6 試験手数料

試験手数料（消費税非課税）は下表のとおりです。一旦払込みされた試験手数料はお返しできません。

払込み方法は電子申請と書面申請で異なります。詳しくは「11 電子申請の方法」（P.5）又は「12 書面申請の方法」（P.6～7）をご確認ください。

甲 種	乙 種	丙 種
7,200円	5,300円	4,200円

7 甲種危険物取扱者試験

(1) 試験科目、問題数及び試験時間（甲種試験には試験科目の免除はありません。）

試験科目（ ）内は略称	問題数	合計	試験時間
① 危険物に関する法令（法令）	15問	45問	2時間30分
② 物理学及び化学（物化）	10問		
③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）	20問		

(2) 受験資格及び証明書類

受験資格を証明するための書類は、下表の「証明書類」欄を参照し提出してください。（全てコピー可）

また、過去に甲種危険物取扱者試験の受験申請をしたことがある方は、その時の「受験票」もしくは「受験票（控）」又は「試験結果通知書」（資格判定コード欄に番号が印字されているものに限る。コピー可）を提出することにより、受験資格の証明書に代えることができます。

甲種危険物取扱者試験の受験資格

※全てコピー可

対象者	大学等及び資格詳細	願書資格欄の記入略称	証明書類
[1] 大学等において化学に関する学科等を卒業した方（専門職大学の前期課程を修了した方） （P.15の別表1参照）	① 大学、短期大学、高等専門学校 ② 大学・短期大学・高等専門学校の専攻科 ③ 高等学校・中等教育学校の専攻科 〔1〕、〔3〕で示す専攻科は、上記学校を卒業後に当該学校等で履修する修業年限2年以上のものをいう。 ④ 防衛大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等 ⑤ 専門職大学の前期課程を修了 ⑥ 専修学校（備考②参照）	大学等卒	卒業証明書又は卒業証書・学位記（学科等の名称が明記されているもの）
[2] 大学等において化学に関する授業科目を15単位以上修得した方 （P.15～P.17の別表2参照）	① 大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、大学院、専門職大学院 ② 高等専門学校の専門科目 ③ 大学・短期大学・高等専門学校の専攻科 ④ 防衛大学校、防衛医科大学校、水産大学校、海上保安大学校、気象大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等 ⑤ 専修学校（備考②参照）	15単位	単位修得証明書（P.17の書式例2参照）又は成績証明書（修得単位が明記されたもの）
[3] 乙種危険物取扱者免状を取得している方	乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後、危険物製造所等における危険物取扱いの実務経験が2年以上の方	実務2年	乙種危険物取扱者免状及び実務経験証明書
	次の4種類以上の乙種危険物取扱者免状を取得している方 ① 第3類（必須） ② 第5類（必須） ③ 第1類又は第6類のどちらか1つ ④ 第2類又は第4類のどちらか1つ	4種類	乙種危険物取扱者免状
[4] 修士・博士の学位を取得している方 （P.15の別表1参照）	修士・博士の学位を授与された方で、化学に関する事項を専攻した方（外国の同学位も含む。）	学位	学位授与証明書等又は学位記（専攻等の名称が明記されているもの）

備考 ① 受験願書A面の「甲種受験資格」欄に上表の「願書資格欄記入略称」を記入してください。

② 上記〔1〕と〔2〕の専修学校については、修業年限2年以上、総授業時数1,700時間以上の専門課程に限り認められ、証明書類として表の書類のほか、次のいずれかの書面が必要です。ただし、証明書類に次の内容が記載されている場合は不要です。

- ・専門士又は高度専門士の称号が付与されていることを証明する書面又はその写し
- ・専門課程の修業年限が2年以上、かつ、課程の修了に要する総授業時数が1,700時間以上であることを証明する書面（P.17の書式例1参照）

③ [2]の大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、高等専門学校、大学院、専門職大学院等における修得単位は、卒業、在学中、中途退学又は通信教育等にかかわらず合算して算定することができます。また、放送大学も同様に算定できます（P.17の書式例2参照）。

④ [3]の「実務経験証明書」は、事業主等の証明です。受験願書B面（裏）の様式を、参照して作成または使用してください。

⑤ 旧大学、旧専門学校、高等師範学校、実業学校教員養成所等の卒業者及び単位修得者、専門学校卒業程度検定試験合格者も受験資格がある場合があります。詳細はお問い合わせください。

⑥ 過去に甲種危険物取扱者試験の受験申請をしたことのある方は、その時の受験票若しくは受験票（控）又は試験結果通知書を提出することにより受験資格の証明書に代えることができます（コピー可）。

8 乙種危険物取扱者試験

(1) 試験科目、問題数及び試験時間

試験科目（ ）内は略称	問題数	合計	試験時間
① 危険物に関する法令（法令）	15問	35問	2時間
② 基礎的な物理学及び基礎的な化学（物化）	10問		
③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）	10問		

(2) 試験科目の免除

既に乙種危険物取扱者免状を1種類でも取得している方は、試験科目の「法令」・「物化」の全部が免除になります。

また、第1類又は第5類の受験者で火薬類免状を取得している方は申請により、「物化」及び「性消」の一部が免除になります。免除資格がある方は、受験願書の科目免除欄に記入し、免状のコピーを提出してください（一部免除については、免除を受けた問題は点数加算されません。）。

免除資格者	免除類別	試験科目	免除内容	問題数	合計	試験時間
乙種危険物取扱者免状を取得している方	第1類 ～ 第6類	法令	全部免除	0問	10問	35分
		物化	全部免除	0問		
		性消		10問		
火薬類免状を取得しており、科目の一部免除を申請する方	第1類 第5類	法令		15問	24問	1時間30分
		物化	一部免除	4問		
		性消	一部免除	5問		
乙種危険物取扱者免状及び火薬類免状を取得しており、科目の免除を申請する方	第1類 第5類	法令	全部免除	0問	5問	35分
		物化	全部免除	0問		
		性消	一部免除	5問		

備考 ① 火薬類免状とは、次の免状を意味します。

◇ 甲種、乙種及び丙種の火薬類製造保安責任者免状（火薬類取締法）

◇ 甲種及び乙種の火薬類取扱保安責任者免状（火薬類取締法）

② 乙種危険物取扱者免状を取得している方（危険物取扱者免状・火薬類免状の両方を取得している方を含む。）が複数（2種類）受験する場合の試験時間は1時間10分、（3種類）受験する場合の試験時間は1時間45分です。

9 丙種危険物取扱者試験

(1) 試験科目、問題数及び試験時間

試験科目（ ）内は略称	問題数	合計	試験時間
① 危険物に関する法令（法令）	10問	25問	1時間15分
② 燃焼及び消火に関する基礎知識（燃消）	5問		
③ 危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）	10問		

(2) 試験科目の免除

下表の免除資格者に該当する方は、試験科目の「燃消」の全部が免除になります。

免除を希望される方は、次の証明書類をすべて提出してください。

① 消防団員歴を証明する書類（消防団長等が証明するもの。コピー可）

② 消防学校の教育修了証の写し（消防学校長が証明するもの）

免除資格者	試験科目	免除内容	問題数	合計	試験時間
5年以上消防団員として勤務し、かつ、消防組織法第51条第4項の消防学校の教育訓練のうち、基礎教育又は専科教育の警防科を修了した方	法令		10問	20問	1時間00分
	燃消	全部免除	0問		
	性消		10問		

10 複数受験（乙種第1・2・3・5・6類の試験のみ複数受験が可能）

既に他の乙種危険物取扱者免状を1種類でも取得している方（危険物取扱者免状と火薬類免状の両方を取得している方を含む。）は、同一試験時間帯に3種類まで受験ができます。

この場合、受験する試験の種類ごとに払込取扱票を使用して試験手数料をお支払いください。

それぞれ受験願書を作成し、同一封筒で申請してください。電子申請でも複数受験を申請できます。

11 電子申請の方法

(1) 申請方法

- ・（一財）消防試験研究センター（以下「当センター」という）ホームページから申請してください。
- ・受付は**受付開始日の9時00分から締切日の23時59分まで**となります。
（24時間対応。ただし、毎週土曜日午前3時～午前5時はシステムメンテナンスのため申請不可。）
- ・証明書類が必要な試験を申し込むと、証明書類のデータファイルをアップロードするためのURLが記載されたメールが届きます。案内に沿ってアップロードしてください。

<全ての種類の試験で電子申請が可能です>

- ・受験資格を証明する書類が必要な場合
 - ・科目免除を希望する方で資格証明の書類が必要な場合
 - ・同一試験日に複数の受験を申請する場合
- 左記の場合にも電子申請することができます。

(2) 試験手数料の払込み方法

- ・払込み方法は、次の4種類から選択できます。
- ・**一旦払込みされた試験手数料はお返しできません。**
- ・仮受付完了日の翌日から3日以内に払い込みを完了してください。3日を過ぎると電子申請の受付は無効になります。

決 済 方 法	決 済 内 容	振込手数料	領 収 書
ペイジー（Pay-easy）	情報リンク方式 オンライン方式	230円（税込） 申請者負担	電子申請システムにより 発行可 （試験日翌日～ 試験日の翌年度末まで）
コンビニエンスストア決済	セブンイレブン ファミリーマート ローソン ミニストップ セイコーマート デイリーヤマザキ（一部店舗を除く。）		
クレジットカード決済	VISA マスターカード JCB アメリカンエクスプレス ダイナース		
スマホ決済	PayPay メルペイ		

- ・当センターは、電子申請に係る試験手数料の収納に関して、全て三井住友カード(株)に業務委託しております。

※ 主な留意事項 ※

以下の内容を必ず確認してください。

- ① パソコンやスマートフォンを使ってインターネットに接続でき、当センターのホームページから受験票（PDF）をダウンロードして自宅やコンビニ等のプリンター、複合機で印刷できること
- ② 資格の証明書類等を添付する必要がある申請の場合は、**審査結果等を通知する当センターからのメールを必ず受信できるようにしておくこと**
（証明書類に不備があった場合は差し戻しますので、必ずメールを確認してください。）
- ③ 資格の証明書類等はPDF又はJPEG形式のファイルを準備すること。
（原本を確認させていただく場合があるので、原本を保管してください。）
- ④ 既に危険物取扱者免状を取得している場合は、免状の記載事項に変更がないこと
〔電子申請には、免状番号（免状の写真下に記載されている12桁の番号）の入力が必要です。〕
〔免状番号のない古い免状をお持ちの方は電子申請できませんので、書面で申請してください。〕
詳しくは、当センターホームページ「電子申請に関するQ&A」をご確認ください。

電子申請に関するお問い合わせ先

電子申請室 専用電話（全国共通）0570-07-1000（有料）

受付時間 9時00分～17時00分（土日祝日、年末年始を除く）

当センターホームページ <https://www.shoubo-shiken.or.jp/>



12 書面申請の方法

(1) 受験願書及び払込取扱票の入手方法

- ・試験案内一式に**試験案内・受験願書**及び**払込取扱票**は各1部同封されており、全国共通です。
- ・試験案内は受験される都道府県により異なりますのでよく確認してください。

入手方法	備 考
直接取りに行く	消防試験研究センター滋賀県支部、滋賀県防災危機管理局、 県内各消防本部（局）・消防署 南部・甲賀・東近江・湖東・湖北・高島各合同庁舎（総務事務厚生課）
郵送で取り寄せる ※ 郵送にかかる費用はすべて請求者の負担になります。	次の①及び②を同封し、滋賀県支部に郵送してください。 ① 「請求者氏名、郵送先（郵便番号と住所）、電話番号、危険物取扱者試験案内〇部希望」を明記したメモ ② 希望部数に応じた切手（試験案内1部で180円、2部で320円） その他の郵便料金等は、滋賀県支部ホームページでご確認ください。 【郵送先】 〒520-0806 滋賀県大津市打出浜2-1 コラボしが21（4階） （一財）消防試験研究センター 滋賀県支部 宛

(2) 申請に必要な書類

書面申請で提出する書類は下表のとおりです。（②～④は該当する場合に提出してください）

提出書類	留 意 点
① 受験願書	受験する種類（1種類につき1部）ごとに作成してください。また、同一日に併願受験や乙種の複数受験を申請する場合は、一緒に提出してください。（P8～9参照）
② 振替払込受付証明書 ※郵便局の日付印のあるもの	「振替払込受付証明書（お客さま用）」を受験願書B面（表）の指定の欄にのり付けしてください。（P7、P9参照）
③ 危険物取扱者免状のコピー	受験願書B面（裏）の指定の欄にのり付けしてください。（既に危険物取扱者免状を取得している方 P9参照）
④ 受験資格と科目免除を確認できる書類	受験資格を証明する書類（甲種を受験する方 P3、P9参照） 火薬類の免状のコピー（乙1類又は乙5類を受験する方で、試験科目の一部免除を希望する方 P4、P9参照） 消防団員歴を証明する書類および消防学校の教育修了証の写し（丙種を受験する方で、試験科目の一部免除を希望する方 P4、P9参照）

(3) 試験手数料の払込み方法

- ・払込み方法は、2次元コード経由（電子決済）または郵便払込取扱票から選択できます。
- ・**一旦払込みされた試験手数料はお返してできません。**

ア 2次元コード経由での支払い方法

願書B面に記載されている2次元コードから、以下の決済方法によりお支払いください。

決 済 方 法	決 済 内 容	振込手数料	領収書（本人控）
ページー（Pay-easy）	情報リンク方式 オンライン方式	230円（税込） 申請者負担	電子申請システムにより発行可 （試験日翌日～試験日の翌年度末まで）
コンビニエンスストア決済	セブンイレブン ファミリーマート ローソン ミニストップ セイコーマート デイリーヤマザキ（一部店舗を除く。）		
クレジットカード決済	VISA マスターカード JCB アメリカンエクスプレス ダイナース		
スマホ決済	PayPay メルペイ		
郵便払込取扱票	郵便局窓口で支払い	日本郵政㈱に準ずる	振替払込請求書兼受領書

- ① 2次元コード読み取り先の注意事項をよくお読みになり、試験日、受験地、試験種類を確認し、願書に記入した内容と同じ試験を選択してください。
- ② 決済完了後、**決済完了メールに記載されている決済完了番号（18桁）**を受験願書B面の番号記入欄に記入してください。

※注意事項

- ・2次元コードはそれぞれの願書と紐づいていますので、**記入した願書に記載されている2次元コードを利用してください。**
- ・決済画面まで進み決済に失敗した場合、多重決済防止のため同じ2次元コードを再利用することができません。その場合は、記入済みの願書を破棄して新たな願書に記入のうえ、2次元コード経由で決済する、または下記イ（郵便払込取扱票での支払い方法）により申請してください。

イ 郵便払込取扱票での支払い方法

- ① 受験願書に同封の「払込取扱票」の金額欄に、受験する試験の種類に応じた試験手数料をご記入のうえ、郵便局又はゆうちょ銀行の**窓口でお支払い**ください。振込手数料は申請者の負担となります。
- ② 郵便局又はゆうちょ銀行の窓口で受領した**赤枠部分「振替払込受付証明書（お客さま用）」**を受験願書B面（表）の指定の欄に貼り付けてください。

※注意事項

- ・**ATM機では払込まない**でください。また、滋賀県支部窓口での払込みはできません。
- ・本人控え用の「振替払込請求書兼受領証」が貼り付けられている場合の申請は無効です。上記の場合、改めて**赤枠部分「振替払込受付証明書（お客さま用）」**の提出が必要です。
- ・**赤枠部分「振替払込受付証明書（お客さま用）」**に、郵便局またはゆうちょ銀行の日附印が必要です。（日附印が押印されていないと受験申請できません。）

【払込取扱票】（当センター指定の払込取扱票を使用してください。）

この部分では受験申請できません。
受験者本人控えになりますので、大切に保管してください。

票
十 万 千 百 十 円
¥ ● ● ● ● ●

備考

日附印
○○○○
6.9.5
○○○

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号 加入者名 金額

0 0 1 7 0 3
1 3 6 2 2 0
消防試験研究センター

氏名 消防太郎 様
(電話 080-1111-1111)
料 金 円
備考

この受領証は、大切に保管してください。

振替払込受付証明書(お客さま用)
(郵便局・ゆうちょ銀行のご依頼人)
この受付証明書に日附印を押印し、
当センターに提出してください。

払込金額 加入者名 口座番号

● ● ● ● ●
一般財団法人
消防試験研究センター
00170-3-136220

ご依頼人住所
渋谷区笹塚1-1-1
氏名 消防太郎
(電話 080-1111-1111)
[郵便局へ] = 日附印を押印

日附印
○○○○
6.9.5
○○○

貼ってください
受験願書に

日附印なき証明書は無効
(当法人・消防試験研究センター)
(承認番号 2015 年)

受験する試験の種類に応じた
払込金額をご自身で記入してく
ださい。

【危険物取扱者】
甲種・・・¥7,200
乙種・・・¥5,300
丙種・・・¥4,200
※ 金額を訂正したものは無効

郵便局の日附印を確認してく
ださい。
※ 日附印がないものは無効

**赤枠部分「振替払込受付証明書
(お客さま用)」を受験願書B面
(表)に貼り付けてください。**

(4) 受験願書等の提出方法

受験願書は受付期間に、滋賀県支部へ持参又は郵送（簡易書留郵便扱い。なお、簡易書留郵便の受領証は受験票が届くまで保管してください。）で提出してください。受理された受験申請書類はお返しできません。

郵送する場合は**受付締切日の消印有効**です。

受付時間	所在地
9時00分～17時00分 (土日祝日、年末年始を除く。)	〒520-0806 滋賀県大津市打出浜2-1 コラボしが21 4階 (一財)消防試験研究センター 滋賀県支部 宛

(5) その他

受付期間外に提出された受験願書及び記載事項等に不備のある受験願書は受理できません。この場合、提出された受験申請書類を返却します（返却費用は本人負担になります。）。

受験願書A面（1枚目）の記入例

注意事項

- 1 受験願書は必ず**受験者本人**が記入してください。
- 2 B面は切り離さず、2枚重ねて丁寧に記入してください。
- 3 書き損じた場合は、横2本線を引いて、その上方に正しく書いてください。
- 4 **住所は受験票の送付先**を記入してください。

左づめで記入してください。外国籍の受験者は、住民基本台帳に記載されている漢字又はパスポートに記載されているアルファベット氏名を記入してください。

危険物取扱者試験受験願書（全国共通）

滋賀県支部に受験を申請する方は、『滋賀』と記入してください。

濁点、半濁点は1マス使用してください。

マスが不足する場合は、郵便（受験票）が届く程度に適宜省略してください。

試験日を記入してください。

試験種類を記入してください。

『大津市』と記入してください。

甲種を受験される方は「願書資格欄」の記入略称（P.3 7(2) 参照）を記入してください。

火薬類免状を取得している方で「受ける」に○を付けた場合は、火薬類免状のコピーを受験願書B面（裏）の「各種証明書等貼付欄」にのり付けしてください（乙種第1、5類の受験者のみ）。

複数の受験者は、それぞれの受験願書に他の種類を記入してください（同時に複数の試験を受験する方のみ該当）。

危険物取扱者免状の有無について、○を付けてください。

危険物取扱者免状を取得している方はすべて記入してください。

申請する日を記入してください。

外国人の方は、『外国籍』と記入してください。

日中連絡が取れる電話番号を記入してください。

受験願書B面（裏）の「都道府県等コード表」を参照し、それぞれコードを記入してください。

3ヶ月以内に他の都道府県で受験した場合は記入してください。

主となるものに○を付けてください。

危険物取扱者免状を取得している方は、免状番号（免状写真下の番号）を必ず記入してください。

危険物取扱者試験受験願書（全国共通）

申請日 令和 06 年 09 月 05 日

申請者氏名 ショウボ 消防 太郎 東京

生年月日 大 昭和 03 年 02 月 12 日生

郵便番号 151-0073 東京都渋谷区笹塚 1-1-1 さくらハイツ102号

電話番号 080-1111-1111 甲平石油 連絡先電話番号(携帯電話も可) 03-3460-7799 内線() 120

メールアドレス(任意) shoubo-terao@shoubo-shiken.or.jp

他の都道府県での受験申請状況

試験日 令和 06 年 10 月 20 日

試験種類 甲 乙 丙 第 4 類

受検地 大津市

甲種受験資格

科目 火薬類製造保管主任者免状又は火薬類取扱保安責任者免状による試験科目免除を 受ける 受けない

乙種危険物取扱者免状の交付を 受けていない

同時に複数の試験を受験する者は、この願書以外に受ける種類を記入すること

免状取得の有無について記入してください

取得している危険物取扱者免状は全部記入してください

免状交付年月日 交付番号

免状番号 1134 1234 5678

記入上の注意

●印は、記入しないでください

●本用紙は、黒色のボールペンを活用し「かい書」で記入してください

●消すものは、消しゴムで消してください

●折り返すものは、折り返すようにしてください

●記入するものは、必ず○を付けてください

●危険物取扱者免状は、免状写真下の番号を必ず記入してください

（A面） 試験センター発行 506

メールアドレスをお持ちの方は記入してください。
 なお、迷惑メール対策等の設定をしている方は、消防試験研究センターからのメールが届くよう、ドメイン指定受信等の設定を行ってください（ドメイン名 shoubo-shiken.or.jp）。

13 受験票及び写真について

- (1) 受験票に記載されている試験日、集合時間、試験開始時間、試験会場等を必ずご確認ください。
なお、**指定された試験開始時間の変更はできません。**
- (2) 受験票（控）は、合格発表の確認に必要です。また、甲種を再受験される方は、資格の証明に代えることができますので、大切に保管してください。

受験票の送付（印刷）	電子申請	- 試験日の概ね10日前までに「受験票ダウンロード可能メール」を送信します。このメールには受験票は添付していませんので、受験票は当センターホームページの電子申請トップページからダウンロードし、印刷してください。 当センターから受験票は郵送しません。何らかの理由により当センターからのメールが届かない場合でも、受験票のダウンロードは可能です。 - 受験票をダウンロードする際に入力する「電子申請受付番号」が不明な場合は、当センターホームページの「電子申請状況確認」画面で確認してください。 - 上記以外のお問い合わせは電子申請室（0570-07-1000）へご連絡ください（土日祝日、年末年始を除く9時00分～17時00分）。
	書面申請	- 試験日の10日前までに発送します。（複数受験者は2通または3通届きます。） 受験票が届かない場合又は受験票を紛失した場合は、試験日の前日（土日祝日、年末年始を除く9時00分～17時00分）までに滋賀県支部（077-525-2977）へ連絡してください。

【電子申請者用の受験票】

（試験日の概ね10日前までに「受験票ダウンロード可能メール」を送信します。）

注意事項

- 次の場合は受験することができません。
(1) 受験票がない場合
(2) 受験票に写真が貼っていない場合
(3) 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
- 受験票に記載している集合時間までに入室してください。
- 受験票、鉛筆（B又はHB）、消しゴムを持参してください。
- 試験会場への電話の問い合わせはしないでください。
- 不正行為及び係員の指示に従わない場合は退場を命じ、失格とします。
- 本人確認のため、身分証明書（運転免許証等）の提示をお願いします。
- 電話による可否の問い合わせには、応じられません。
- 試験会場外での特定業者による試験結果通知の有料サービスは当センターと一切関係ありません。
- 試験日時を変更する場合には、当センターのホームページに掲載します。特に、気象庁が発布する特別警報等の防災情報に对应して延期等する場合の緊急情報は、試験開始時間の2時間前までに掲示します。
- 試験会場は全館禁煙です。
- 車、バイク、自転車での来場はご遠慮ください。
- 合格後の免許交付申請書は試験当日にお知らせします。

（一財）消防試験研究センター 中央試験センター
〒151-0072 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-1-3 20

危険物取扱者試験 受験票

写真
縦4.5cm×横3.5cm
写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載（6ヶ月以内に撮影したもの）
（正面、脱帽、露骨等の三分身像又はパスポート規格）
しっかりとり付けてください。（セロハンテープ不可）

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	ショウゴウ タロウ		
氏名	消防 太郎		
試験日時	令和6年10月20日 [1/2] 9時30分集合 10時00分試験開始		
試験会場	コラポしが21 大津市打出浜2-1 (3F)		
(試験室)	〇〇〇室		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免状			
受験者実住所	東京都渋谷区笹塚 1-1-1 さくらハイツ102号		

1315050408001E100011 免なし
001-06-0001 60001
試験当日、この受験票は回収します。

危険物取扱者試験 受験票（控）

受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	ショウゴウ タロウ		
氏名	消防 太郎		
試験日時	令和6年10月20日 [1/2] 9時30分集合 10時00分試験開始		
試験会場	コラポしが21 大津市打出浜2-1 (3F)		
(試験室)	〇〇〇室		
免除科目	免除科目なし	資格判定コード	01
既得免状			
受験者実住所	東京都渋谷区笹塚 1-1-1 さくらハイツ102号		

注：受験票を複製し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。
注意事項をよくお読みください。

受験の際は、試験会場をご確認ください。
次の場合は受験することができません。
1 受験票がない場合
2 受験票に写真が貼っていない場合
3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
この受験票（控）は、合格発表の確認と再受験の申し込み
に必要ですので、大切に保管してください。

※ 試験科目の免除を受けずに乙種第4類を受験する場合の受験票例

【書面申請者用の受験票】（試験日の概ね10日前までに発送します。）

例① 通常の受験票（試験科目の免除を受けずに乙種第4類を受験する場合の例）

危険物取扱者試験 受験票（控）		危険物取扱者試験 受験票	
受験番号	E1-0001	試験の種類	乙種第4類
カナ氏名	シラガキ タロウ	写真	縦4.5cm×横3.5cm 写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載（6ヶ月以内に撮影したもの） ※ 上三分身像又はパスポート規格 しっかりと切り付けしてください。（セロハンテープ不可）
氏名	消防 太郎	試験	令和6年10月20日 [1/2] 9時30分集合 10時00分試験開始
試験会場	コラボしが21 大津市打出浜2-1(3F)	試験会場	コラボしが21 大津市打出浜2-1(3F)
(試験場) ○○○室		(試験場) ○○○室	
免除科目	免除科目なし	免除科目	免除科目なし
取得免状		取得免状	
資格判定コード	01	資格判定コード	01

注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。
受験票裏面の注意事項をよくお読みください。

受験の際は、試験会場をご確認ください。
次の場合は受験することができません。
1 受験票がない場合
2 受験票に写真を貼っていない場合
3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
この受験票（控）は、合格発表の確実と再受験の申し込み
に必要ですので、大切に保管してください。

1315050408001E100011 免なし
001-06-0001 00001
試験当日、この受験票は回収します。

写真をのり付けしてください。
のりがはみ出さないようにご注意ください。
※ セロハンテープ使用不可

住民票（危険物取扱者免状を取得している方は
免状に記載）の氏名を記入してください。

例② 複数種類の試験を同時に受験する場合の受験票（類ごとに受験票が2通または3通郵送されます。）

危険物取扱者試験 受験票（控）		危険物取扱者試験 受験票	
複数受験者座席番号(1234)			
受験番号	B1-0101	試験の種類	乙種第1類
カナ氏名	シラガキ タロウ	写真	縦4.5cm×横3.5cm 写真の裏面に氏名・年齢及び撮影年月日を記載（6ヶ月以内に撮影したもの） ※ 上三分身像又はパスポート規格 しっかりと切り付けしてください。（セロハンテープ不可）
氏名	消防 太郎	試験	令和6年10月12日 [1/2] 9時30分集合 10時00分試験開始
試験会場	コラボしが21 大津市打出浜2-1(3F)	試験会場	コラボしが21 大津市打出浜2-1(3F)
(試験場) ○○○室		(試験場) ○○○室	
免除科目	甲種全類・乙種全類	免除科目	甲種全類・乙種全類
取得免状	乙4	取得免状	乙4
資格判定コード	02	資格判定コード	02

注：記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。
受験票裏面の注意事項をよくお読みください。

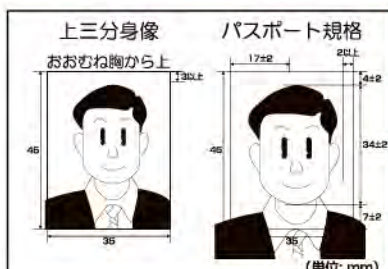
受験の際は、試験会場をご確認ください。
次の場合は受験することができません。
1 受験票がない場合
2 受験票に写真を貼っていない場合
3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合
この受験票（控）は、合格発表の確実と再受験の申し込み
に必要ですので、大切に保管してください。

1315050607006B101014 乙免
001-06-0001 00001
試験当日、この受験票は回収します。

複数受験の方は、こちらに座席番号が
印字されます（乙種第1・2・3・5・6類
の試験日に2種類または3種類の試験を同
時に受験する方のみ該当）。

【受験票にのり付けする写真】（免状の写真に使用します。）

- ・受験時の本人確認及び合格後の免状作成時に使用しますので、**下記の条件を満たす写真**を反らないようにしっかりと受験票にのり付けしてください（セロハンテープ不可）。
- ・下記の【不適切写真例】のほか、免状用の写真として不適切である場合は、合格後に**写真の再提出が必要になります**。



【写真の条件】

- ・大きさ 縦4.5cm×横3.5cm
- ・正面、無帽（宗教上又は医療上の理由がある場合を除く。）、無背景の上三分身像又はパスポート規格
- ・枠なし、鮮明なもの（カラー・白黒どちらも可）
- ・裏面に氏名、年齢及び撮影年月日を記入
- ・受験日前6ヶ月以内に撮影したもの
- ・デジタル写真は**写真専用紙**に印刷

【不適切写真例】

- ◎表面にキズのある写真
- ◎イヤホン、サングラスやマスクを着用した写真
- ◎写真のコピー
- ◎普通紙に印刷したもの
- ◎メガネフレームやメガネレンズの照明による反射、頭髮が目にかかっている写真等
- ◎画像処理（加工修正）を施した写真
- ◎背景と頭髮の色が同系色の写真

14 試験当日

(1) 持ち物

ア 受験票（縦4.5cm × 横3.5cmの写真のをり付けしたもの）

※ 複数受験者は、受験する類すべての受験票が必要です。

イ 筆記用具：鉛筆又はシャープペンシル（いずれもHB又はB）、プラスチック消しゴム

(2) 試験会場と集合時間

受験票に記載されている試験日、集合時間、試験開始時間、試験会場等を必ずご確認のうえ、**集合時間までに着席**してください。試験開始前に受験上の留意事項等を説明します。

(3) 試験の方法

種 類	方 法
甲種及び乙種	5肢択一式（マークシート方式）
丙 種	4肢択一式（マークシート方式）

(4) その他

ア 次の場合は受験できません。

① 受験票がない場合

② 受験票に貼付する写真をお持ちでない場合（**試験会場には写真を撮影できる機械はありません。**）

③ 本人と確認できない写真（マスク、サングラスの着用等）を貼っている場合

イ 鉛筆又はシャープペンシル以外の筆記具（ボールペン等）を使用して解答カードにマークした場合には、機械が読み取れず、0点となることがありますので、使用しないでください。

ウ 受験票の写真と本人の確認照合を行います。本人確認のために、写真付き身分証明書（運転免許証等）の提示をお願いする場合があります。

エ 携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ等の電子機器類は必ず電源を切り、カバン等にしまってください。また、これらの電子機器類を時計として使用することはできません。

オ 不正行為は失格とします。また、試験監督員等の指示に従わない場合は退場を命じ、失格とすることがあります。

カ 参考書、法令集等の参照は一切できません。

キ 試験問題集及び解答カードを持ち帰ることはできません。

ク 感染症対策として次のことをお願いしますが、感染症対策は状況により、変更する場合があります。

- ・咳エチケットと手洗いの励行をお願いします。
- ・試験会場では、必要に応じてマスクの着用をお願いする場合があります。
- ・試験会場やロビーでの会話はご遠慮ください。

15 合格基準

甲種、乙種及び丙種危険物取扱者試験はいずれも、**試験科目ごとの正答率がそれぞれ60%以上必要です**（試験科目の免除を受けた受験者については、その科目を除く。）。

なお、乙種第1類又は第5類の受験者で、火薬類免状による試験科目の一部免除を受けた場合は、免除されていない問題数で上記の基準を満たした方が合格となります。

【例示】（性消の場合）

	各科目	試験結果
甲種受験者の場合（すべて免除科目なし）	20問	正答12問で正答率60%達成
免除科目なしの乙種受験者と乙種既得免状あり受験者の場合	10問	正答 6 問で正答率60%達成
火薬類免状による試験科目の一部免除を受ける場合	5問	正答 3 問で正答率60%達成

16 合格発表

試験結果は下表の3通りの方法で発表します。

なお、試験内容、解答、試験の合否及び採点結果等に関するお問い合わせには、一切応じられません。

発表方法	備考
滋賀県支部窓口に掲示	合格発表日に合格者の受験番号を公示します。
ホームページ	原則として合格発表日の正午から、当センターホームページに、合格者の受験番号を掲載します。
試験結果通知書	受験者全員に郵送します。 合格発表から7日が過ぎても届かない場合はお問い合わせください。 滋賀県支部 077-525-2977

17 合格後の免状交付申請の手続き

- (1) 合格者には試験結果通知書と合わせて免状交付申請書が後日郵送されます。合格者は、指定された日（免状交付申請書に記載）までに下記の①～④を、郵送または持参してください。

※郵送の場合は簡易書留で送付してください。

※氏名に旧姓を併記することが可能です。希望の場合は、事前に滋賀県支部にお問い合わせください。

提出書類	留意点
①結果通知書・免状交付申請書	- 免状交付申請書の記載事項に誤りがないかを確認し、申請者氏名（合格者本人）と連絡先電話番号を記入する。 - 記載内容に誤りがある場合は、赤字でその箇所を訂正する）
②滋賀県収入証紙 2,900円分	- 免状交付申請書裏面の所定の貼付欄に貼る。 - 交付には1種類ごとに免状交付申請手数料がかかります。 - 県外の方は、証紙代金と申請に必要な書類を、現金書留で滋賀県支部に郵送する。 ※滋賀県収入証紙は滋賀県内の滋賀銀行、県庁、県の各合同庁舎内会計管理局窓口、平和堂一部店舗（アル・プラザ等）でご購入ください。
③現在持っている危険物取扱者免状	現在持っている危険物取扱者免状 ※免状を紛失した方、免状の記載内容に変更のある方は、再交付または本籍書換や氏名書換の手続きを事前に済ませてください。 ※タンクローリー乗車により免状を常時携帯する方は、免状のコピーに「タンクローリー乗車」と記載して提出してください。現在持っている免状は、新しい免状の交付時に返却してください。
④免状返信用封筒	封筒表面に申請者の住所と氏名を記入し、460円分（簡易書留郵送料2025年4月1日現在）を貼る。封筒裏面に受験番号を記入する。 ※封筒は定型封筒をお使いください（サイズ:長さ14～23.5センチ、幅9～12センチのもの） ※会社・団体等で一括して申請される場合も、返信用封筒は必ず個人毎にご提出ください。（会社・団体等宛に一括して送付することはできません。）

- (2) 免状の交付後について

- 免状の写真は交付日から10年ごとに書換えが必要です。
- 免状の記載事項（本籍、氏名）に変更があった場合も、書換えが必要です。
- 免状を亡失、滅失、汚損した方は、速やかに再交付の手続きが必要です。

18 個人情報の取り扱いについて

当センターは、危険物取扱者及び消防設備士試験の実施と免状作成業務を行っています。

当センターは、試験及び免状事業の実施機関として個人情報を取り扱っていますので、個人情報の重要性を十分認識し、その保護の徹底を図るとともに、個人情報の保護に関する法令及びその他の関連する規範を遵守し、収集した個人情報は、正確、かつ、安全に取り扱います。

(1) 当センターの個人情報の内容と利用目的は次のとおりです。

ア 個人情報の内容

氏名、生年月日、本籍、住所、電話番号、勤務先名・学校名、職業、顔写真、メールアドレス等

イ 利用目的

利用は、本人確認、本人への通知・連絡、試験における座席への氏名表示、受験票への表示、結果通知書及び免状交付申請書、免状作成、免状交付状況に係る事項等の当センターの業務の範囲内で行います。

(2) 当センターは、利用目的を達成するため、当該情報を業務委託先に預託する場合があります。その場合の業務委託処理は、個人情報を保護するための措置及び業務委託先との責任関係の明確化を図るとともに、業務機器等の安全対策を確実に実施しています。

なお、個人情報の提供は、団体受験に関し当該団体代表者へ提供するもの及び法令等に基づくものに限定し適切に取り扱います。

19 その他の注意事項

(1) 書面申請は受付締切日以降、電子申請は申請の受付完了以降は、「試験日」・「試験の種類」等、**申請した内容の変更及び取消しはできません。**

(2) 試験会場の収容人員を超えた場合、受付期間中に受付を締め切ることや、出願後に試験日や試験会場を変更する可能性があります。

(3) 気象災害やその他の事故等により、会場や日程の変更等、緊急のお知らせがある場合は、当センター滋賀県支部のホームページ (<https://www.shoubo-shiken.or.jp/branch/25shiga/>) に掲示します。

(4) 甲種受験資格を証明する成績証明書や単位修得証明書は、受付期間前でも確認します。

(5) 持病や身体の障害等により、試験当日の特例措置（座席の配慮、補聴器等の使用）を希望される場合は、受験の申し込み時にご連絡ください。

(6) 当センターは試験実施機関であり、受験準備のための講習や参考書等の販売は一切行っていません。

(7) 試験会場外での業者による試験講習案内等は当センターとは一切関係ありません。

(8) 試験室内は写真撮影禁止です。

(9) 「振替払込受付証明書（お客さま用）」を紛失や汚損等により、受験願書に貼り付けられない場合、当センターでは責任を負えません。その場合は、再度払い込みのうえ、新たな受験願書に貼り付けてください。なお、再度払い込みをした後で、紛失した「振替払込受付証明書（お客さま用）」を発見し提出したときは、還付申請書により先に払い込まれた試験手数料をお返しします。

別表1

化学に関する学科等の例

- 1 名称の一部に「化学」の字句が含まれる学科又は課程
(ただし明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除く。(例) 人類文化学科等)
- 2 次の表に示す学科又は課程等 (同一名称のみ)

化学に関する学科又は課程等の名称				
ア 安全工学科	コ 工業材料科	セ 製造薬学科	フ 物質生物科学科	
イ 医療薬学科	厚生薬学科	生体機能応用工学科	物質生物工学科	
エ 衛生薬学科	高分子学科	生体物質工学科	物質生命工学科	
オ 応用原子核工学科	高分子工学科	生体分子工学科	物質生命システム工学科	
応用生物科学科	高分子材料工学科	生物応用工学科	物質分子科学科	
応用生物工学科	サ 材料開発工学科	生物機能工学科	物質分子学科	
応用生命科学科	材料科学科	生物工学科	物質理工学科	
応用生命工学科	材料科学工学科	生物資源科学科	プロセス工学科	
応用微生物工学科	材料加工学科	生物資源利用学科	分子工学科	
カ 環境生命科学科	材料学科	生物生産科学科	分子システム工学科	
環境物質工学科	材料機能工学科	生物分子科学科	分子生物学科	
環境マテリアル学科	材料工学科	生物薬学科	分子生命科学科	
キ 基礎理学科	材料物性学科	精密素材工学科	分子素材工学科	
機能高分子学科	材料物性工学科	精密物質学科	マ マテリアル科学科	
機能高分子工学科	材料プロセス工学科	生命理学科	マテリアル工学科	
機能材料工学科	シ 色染工芸学科	製薬学科	△ 無機材料工学科	
機能物質科学科	資源工学科	繊維工学科	ヤ 冶金学科	
機能分子工学科	資源素材工学科	繊維高分子工学科	冶金工学科	
金属加工学科	システム量子工学科	ソ 総合薬学科	薬科学科	
金属学科	食品科学科	総合薬品科学科	薬学科	
金属工学科	食品学科	素材工学科	薬剤学科	
金属材料学科	食品工学科	ト 塗装科	薬品科学科	
金属材料工学科	食品工業科学科	ハ 醗酵工学科	コ 有機材料工学科	
ケ 原子工学科	食料科学科	醗酵生産学科	コ 窯業工学科	
原子力科	森林資源科学科	フ 物質科学科	リ 林産学科	
原子力工学科	セ 製剤学科	物質科学工学科	林産工学科	
原子炉工学科	製糸学科	物質工学科		

別表2

化学の授業科目の例

- 1 名称の一部に「化学」の字句が含まれる授業科目
(ただし明らかに「化学に関する分野」と認められないものは除く。(例) 進化学等)
- 2 次の表に示す授業科目

化学の授業科目の名称				
ア アモルファス物性工学	エ エレクトロニクス材料工学	カ 化工熱力学	力 官能基変換論	
安全管理学	オ 応化・プロセス工学	化工物理学	キ 機器分析	
安全工学	カ 回折結晶学	化工流体工学	機能高分子学	
安全防災工学	界面工学	化石エネルギー	機能性高分子材料学	
イ 移動現象論	界面制御学	火薬学	機能性材料工学	
移動速度論	界面電子工学	ガラス工学	機能性触媒工学	
医薬品安全性学	界面物性	ガラス材料	機能性有機材料	
医薬分子設計学	科学史	ガラス状態論	機能セラミック論	
医用高分子機能学	核燃料工学	ガラス物性	凝固論及び結晶生成	
エ 衛生工学	核燃料サイクル特論	環境汚染物質分析学	金相学	
衛生薬学	核融合概論	環境物質工学	金属学	
栄養学	核融合工学概論	感光物性論	金属加工学	
エレクトロセラミックス	化工熱工学	岩石学	金属工学	

化学の授業科目の名称					
キ	金属材料学 金属材料工学 金属製錬学 金属組織学 金属の相変態 金属表面処理 金属物性	サ	細胞培養学 材料解析 材料開発工学 材料科学 材料加工学 材料強度学 材料強度物性学 材料結晶学 材料工学 材料構造解析学 材料精製工学 材料精密工学 材料組織学 材料組織形成論 材料熱力学 材料反応学 材料物性学 材料物理工学 材料プロセス設計 錯塩基及び酸化還元 産業廃水処理	セ	生体触媒学 生体光反応学 生体分子工学 生体分子反応 製鉄製鋼耐火物 生物機能開発学 生物機能工学 生物機能利用学 生物工学 生物資源科学 生物資源利用学 生物反応工学 生物物性学 生物分子科学 生物薬学 精密材料物性 精密素材工学 精密分離工学 精密有機合成特論 製菓学 生理活性物質学 精錬漂白論 石油開発工学 石油生産工学 接合学 接着及び接着剤 接着学 セメント工学 セラミック科学 セラミック基盤材料 セラミック工学 セラミック材料学 セラミックス概論 セラミックス材料工学 セラミックス電子材料 セラミックプロセス セルロース科学 繊維高分子工学 選鉱学 先端材料物性特論
	ケ		計算溶液特論 結晶回折 結晶材料工学 結晶評価工学 原子エネルギー工学 原子核工学 原子力工学 原子炉材料学 原子炉燃料		テ
コ	高温材料 高温反応工学 光学活性体合成論 高機能材料特論 高機能材料プロセス特論 工業火薬学 工業材料 工業排水処理 工業爆薬学 工業反応速度論 工業微生物学 工業分析 格子欠陥 公衆衛生学 高重合反応 合成鉱物 抗生物質 厚生薬学 合成薬品製造学 構造用金属材料 酵素利用学 鋼中非金属介在物 鉱物学 高分子科学 高分子学 高分子工学 高分子合成 高分子構造 高分子固体構造論 高分子コロイド科学 高分子材料学 高分子反応 高分子物性論 固相変態論 固体反応 固体表面科学 固体物性論 固体平衡論 コロイド学	シ	色彩工学 色染実験 システム安全工学 焼結固体反応論 焼成材料 醸造学 醸造工学 醸造工業概論 状態方程式特論 触媒工学 触媒設計 触媒反応工学 食品衛生学 食品栄養学 食品科学 食品工学 食品工業微生物学 食品分析学 植物分子生物学 人工結晶 人造繊維工学 新薬論	ソ	同位体地球科学 毒劇物学 特殊機能セラミック 毒性学 毒物学 土壌学 塗装学 塗料工業科学
	ニ		ニューセラミック学		
		ス	水質学	タ	燃焼学 燃焼工学 燃焼熱工学 燃焼物理科学 粘土工学 燃料工学 燃料工業 燃料燃焼潤滑論 燃料燃焼論 燃料分析学
			セ		製剤学 製剤工学 製紙科学 製紙学 製紙工学 製造薬学 生体機能工学 生体機能電気科学 生体機能利用学 生体工学 生体高分子学
				チ	バイオテクノロジー バイオフィロセス工学 培養工学 爆発工学 薄膜材料工学 醗酵学 醗酵工学 醗酵工業論 醗酵生産学 パルプ学 パルプ工学 半導体工学 半導体材料 半導体デバイス工学 反応工学 反応性物質材料 反応操作 反応速度論
					テ

化 学 の 授 業 科 目 の 名 称					
ヒ	非鉄材料学 非平衡論 表面・界面工学 表面工学 表面分析 肥料学	フ	分光分析 分散系物性学 分子遺伝学 分子解析学 分子機能 分子機能設計学 分子構造論 分子シミュレーション特論 分子情報計測学 分子生物科学 分子生物学 分子設計論 分子素材工学 分子熱力学 分子微生物学 分子薬理学 粉体工学 分離科学 分離工学 分離システム工学 分離装置工学 粉粒体工学	ミ	水処理実験 水の分子工学特論
フ	ファインケミカル工業分析 複合材料機能学 腐食及び防食学 物質移動プロセス特論 物質科学 物質工学 物質構造解析論 物質構造論 物質生科学 物質生物工学概論 物質プロセス工学 物質分析法 物性科学 物性予測論 物性論 物体学 物理薬学 プラントエンジニアリング プロセス工学 プロセスシステム工学 プロセス制御工学 プロセスダイナミックス プロセス熱力学	ハ	平衡論 平衡・反応論	ム	無機材質学 無機材料工学 無機電子制御反応 無機薬品製造学
				メ	免疫薬剤学
				モ	木材化学 木材成分学 木材糖化論 木質材料学 木質資源化学 木質資源工学
				ヤ	冶金学 冶金工学 冶金反応工学 薬科学 薬学 薬剤学 薬品学 薬品工業概論 薬品製造学 薬品製造工学 薬品分析学 薬物学 薬用植物学 薬理学 薬効学
				ユ	有機機器分析
				コ	有機機能性材料 有機金属 有機構造解析 有機材料工学 有機材料工業論 有機材料設計 有機材料表面科学 有機材料物性 有機材料レオロジー 有機電解合成論 有機反応機構 有機反応論 有機分析学 有機薬品製造学 融体物有機材料電子物性
				ク	窯業工学 窯炉工学
				リ	粒子線結晶学 量子分光学 量子力学 林産学 林産工学 林産製造学 林産物製造学 臨床薬学 臨床薬理学
				レ	レオロジー
				ロ	有機機能性材料 有機金属 有機構造解析 有機材料工学 有機材料工業論 有機材料設計 有機材料表面科学 有機材料物性 有機材料レオロジー 有機電解合成論 有機反応機構 有機反応論 有機分析学 有機薬品製造学 融体物有機材料電子物性
				ル	有機機能性材料 有機金属 有機構造解析 有機材料工学 有機材料工業論 有機材料設計 有機材料表面科学 有機材料物性 有機材料レオロジー 有機電解合成論 有機反応機構 有機反応論 有機分析学 有機薬品製造学 融体物有機材料電子物性
				レ	レオロジー
				ロ	有機機能性材料 有機金属 有機構造解析 有機材料工学 有機材料工業論 有機材料設計 有機材料表面科学 有機材料物性 有機材料レオロジー 有機電解合成論 有機反応機構 有機反応論 有機分析学 有機薬品製造学 融体物有機材料電子物性
				ル	有機機能性材料 有機金属 有機構造解析 有機材料工学 有機材料工業論 有機材料設計 有機材料表面科学 有機材料物性 有機材料レオロジー 有機電解合成論 有機反応機構 有機反応論 有機分析学 有機薬品製造学 融体物有機材料電子物性

書式例1 専修学校用受験資格証明書

甲種危険物取扱者試験受験資格証明書(専修学校用)

年 月 日 入学 科 コース
年 月 日 修了

氏名
年 月 日 生

学校教育法第124条に定める専修学校として 認可を受けた日及び文書番号 年 月 日 号	
課程の名称	〇〇〇〇専門課程
修業年限	2 年
課程の修了に必要な総授業時数	1700時間

上記のとおり証明する。
年 月 日
専門学校 学校長 氏名 印

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

書式例2 単位修得証明書

単位修得証明書

年 月 日 入学 部 科
年 月 日 修了

氏名
年 月 日 生

化学に関する 科目名	修得 単位	化学に関する 科目名	修得 単位
有機化学	4	高分子化学	2
無機化学	4	分析化学	2
燃焼工学	3	反応速度論	2

上記のとおり証明する。
年 月 日
大学 学長 氏名 印

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

《注》学長等が「化学に関する分野」と認めた授業科目は、原則として、そのまま単位として認めます。

令和7年度(2025年度) 危険物取扱者試験日程

回	試験日	試験開始時間		試験種類	受験願書受付期間 (電子・書面)	結果発表日
1	5月31日(土)	午前10時00分 午後2時00分	選択不可	乙種4類	4月7日(月) } 4月14日(月)	6月26日(木)
2	6月1日(日)	午前10時00分 午後2時00分		乙種4類、丙種 甲種、乙種12356類		
3	6月2日(月)	午前10時00分 午後2時00分	選択不可	乙種4類		
4	6月3日(火)	午前10時00分 午後2時00分		乙種4類、丙種 甲種、乙種12356類		
5	6月4日(水)	午前10時00分 午後2時00分	選択不可	乙種4類		
6	7月23日(水)	午前10時00分 午後2時00分	選択不可	乙種4類	5月26日(月) } 6月2日(月)	8月22日(金)
7	7月24日(木)	午前10時00分 午後2時00分		乙種4類、丙種 甲種、乙種12356類		
8	7月25日(金)	午前10時00分 午後2時00分	選択不可	乙種4類		
9	7月28日(月)	午前10時00分 午後2時00分		乙種4類、丙種 甲種、乙種12356類		
10	7月29日(火)	午前10時00分 午後2時00分	選択不可	乙種4類		
11	10月8日(水)	午前10時00分 午後2時00分	選択不可	乙種4類	8月18日(月) } 8月25日(月)	11月5日(水)
12	10月9日(木)	午前10時00分 午後2時00分	選択不可	乙種4類		
13	10月10日(金)	午前10時00分 午後2時00分		乙種4類、丙種 甲種、乙種12356類		
14	10月11日(土)	午前10時00分 午後2時00分	選択不可	乙種4類		
15	10月12日(日)	午前10時00分 午後2時00分		乙種4類、丙種 甲種、乙種12356類		
16	12月10日(水)	午前10時00分 午後2時00分	選択不可	乙種4類	10月20日(月) } 10月27日(月)	令和8年 1月16日(金)
17	12月11日(木)	午前10時00分 午後2時00分		乙種4類、丙種 甲種、乙種12356類		
18	12月12日(金)	午前10時00分 午後2時00分	選択不可	乙種4類		
19	12月13日(土)	午前10時00分 午後2時00分		乙種4類		
20	12月14日(日)	午前10時00分 午後2時00分	選択不可	乙種4類、丙種 甲種、乙種12356類		
21	2月27日(金)	午前10時00分 午後2時00分	選択不可	乙種4類	令和8年 1月7日(水) } 1月14日(水)	令和8年 3月30日(月)
22	2月28日(土)	午前10時00分 午後2時00分	選択不可	乙種4類		
23	3月1日(日)	午前10時00分 午後2時00分		乙種4類、丙種 甲種、乙種12356類		
24	3月2日(月)	午前10時00分 午後2時00分	選択不可	乙種4類		
25	3月3日(火)	午前10時00分 午後2時00分		乙種4類、丙種 甲種、乙種12356類		

試験会場案内

コラボしが21周辺図

■ 交通のご案内

- JR「大津」駅より
徒歩20分
- JR「膳所」駅より
徒歩15分
- 京阪電鉄「石場」駅
より徒歩3分

■ お車でのご来場について

- 試験日は、コラボしが21の駐車場は使用できません。
- 周辺の有料駐車場をご利用ください。
- 名神「大津」ICより車で5分。



お問合せ先

■ 試験に関すること

一般財団法人 消防試験研究センター滋賀県支部
〒520-0806 滋賀県大津市打出浜2-1 コラボしが21 (4階)
TEL 077-525-2977 FAX 077-521-7904
受付時間：9時00分～17時00分 (土日祝日、年末年始を除く)

■ 電子申請に関すること

一般財団法人 消防試験研究センター 電子申請室
専用TEL：0570-07-1000 (有料)
専用電話受付時間：9時00分～17時00分 (土日祝日、年末年始を除く)
願書申請受付時間：受付開始日の9時00分から締切日の23時59分まで (24時間対応)
※電子申請 (インターネットからの受験申請) については、当センターのホームページに
詳細な利用方法や、Q&Aが掲載されています。

一般財団法人 消防試験研究センターホームページ <https://www.shoubo-shiken.or.jp/>

